

課 長	係 長	精 算	設 計	浄 書
-----	-----	-----	-----	-----

金 抜 設 計 書

令和 2 年度

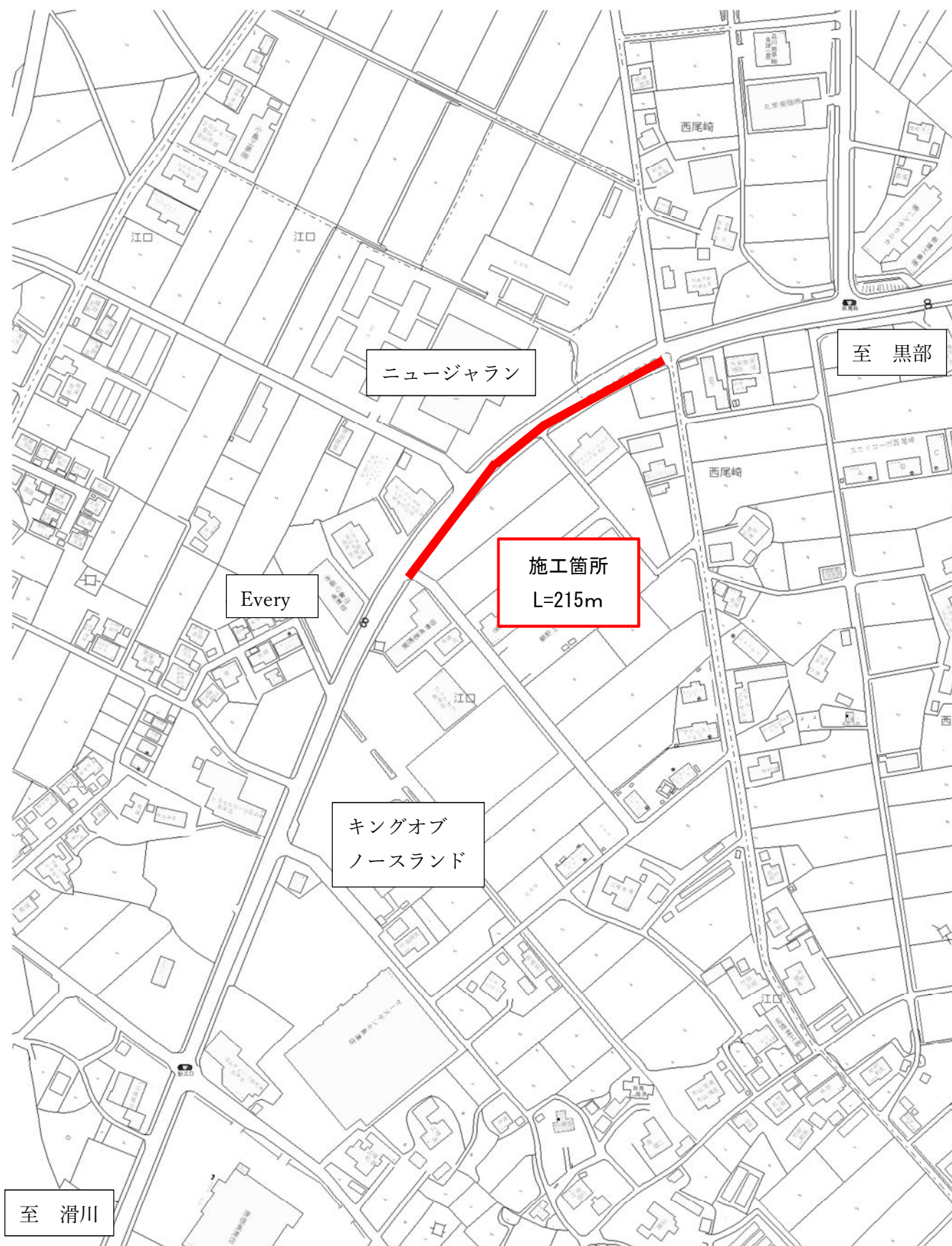
魚津市特定環境保全公共下水道事業
県道魚津入善線舗装本復旧工事

設計書

施工箇所 魚津市 江 口 地内

魚津市上下水道局上下水道課

魚津市特定環境保全公共下水道事業
県道魚津入善線舗装本復旧工事 位置図



特 記 仕 様 書

魚津市特定環境保全公共下水道事業
県道魚津入善線舗装本復旧工事

第1章 一般関係

第1条 適用

当工事は、契約書、設計図書、本特記仕様書、土木工事共通仕様書（富山県土木部制定 以下、「共通仕様書」という。）等に基づき施工するものとする。

なお、共通仕様書等内の「富山県土木部」は「魚津市上下水道局」と読み替えるものとする。

第2条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領」により、月当たり半日以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目については、共通仕様書第1-1-5条 施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-1により工事の内容に即した安全教育・訓練等の具体的計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全教育・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

第3条 地場産品の優先使用及び購入

当工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には県内地場産品を優先使用するものとする。また、資材等の購入等についても、できる限り市内業者を選定すること。

第4条 下請関係の適正化

当工事の一部を下請けさせる場合は、「下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底について（国土交通省土地・建設産業局長 通達）（令和元年8月）」遵守すること。また、下請業者に発注する場合は、市内企業振興の観点からできる限り市内業者を選定すること。

第5条 産業廃棄物の適正処分

当工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め受注者自らの責任において適正に処理しなければならない。

第2章 工程関係

第6条 工程関係

工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し、監督員に報告すること。なお、当工事の施工に支障がある場合は、施工方法、工程等について監督員と協議すること。

第7条 工事時間帯

工事を施工する時間帯については夜間に実施することとし、通行車の安全に十分に配慮すること。

第3章 公害対策・環境対策関係

第8条 路面汚損の防止

当工事の建設発生土等の搬出にあたっては、公道等の路面汚損防止に努めなければならない。

なお、路面汚損が発生した場合は、速やかに清掃・補修等を行うものとする。

第9条 粉塵の防止

当工事で使用する運搬路等については、粉塵により公衆に迷惑を及ぼすことのないよう必要な対策を講じなければならない。

第10条 事業損失の防止

当工事の施工に伴う騒音・振動・地下水の変動等により近隣家屋等に影響を及ぼす恐れがある場合は、監督員と協議の上、事前・事後調査を行うこと。

第11条 施工機械

当工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

機 種	備 考
・ バックホウ ・ トラクターショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。 ：油圧ハンマー、バイブロハンマー、油圧式鋼管圧入引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ ローラ類（ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械を対象とする。

第4章 安全対策関係

第12条 交通安全対策

- ①当工事の施工にあたっては、交通整理員及び保安要員を配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。また、施工途中の箇所については、仮囲い、注意看板及び赤色灯等を設置し、一般交通の安全を確保するものとする。
- ②当工事は夜間工事であるため、道路上又は、道路に接する部分に設置した柵等に沿って、高さ 1m 程度のもので夜間 150m 前方から視認できる光度を有する保安灯を設置すること。
- ③保安灯の設置間隔は、交通流に対面する部分では 2m 程度、その他の道路に面する部分では 4m 以下とし、囲いの角の部分については特に留意して設置すること。

- ④現場の交通流に対面する場所に工事中を示す標識板を設置すること。
- ⑤夜間においては、必要に応じて 200m 前方から視認できる光度を有する回転式か点滅式の黄色又は赤色注意灯を標識板の近くに設置すること。
- ⑥工事予告板は 50m から 500m の間の路側帯又は中央帯の視認しやすい個所に設置すること。また、交通規制の方法および周辺の通路状況等に応じて、更に手前から工事予告板を設置することについても考慮すること。
- ⑦現場への出入り口、規制区間の主要箇所には、必要に応じた交通誘導員を配置し、道路標識、保安灯、カラーコーン又は矢印板を設置する等、常に交通の流れを阻害しないように努めること。
- ⑧交通誘導員は、進入車両が余裕を持って方向転換できる位置から視認可能な場所で、保安施設内において誘導すること。
- ⑨一般の交通を迂回させる場合は、所轄の警察署長の指示に従い案内表示看板等を設置すること。
- ⑩工事責任者は常時現場を巡回し、安全上の不良個所を発見したときは、直ちに改善すること。

第 13 条 他の占用物件に関する安全対策

当工事施工にあたっては、施工区域内にある他の占用物件について事前調査・確認を行い、その結果を監督員に報告すること。また、これら占用物件に近接して工事を施工する場合は、占用物件管理者の立会いを求めると共に防護措置等について十分協議するものとする。

第 14 条 過積載防止対策

工事資材等の搬入搬出にあたっては、道路交通法及び道路法を遵守すると共に、施工計画書に過積載防止対策を記載し、これを履行するものとする。

第 5 章 建設発生土・建設副産物関係

第 15 条 建設リサイクル法の対象建設工事

- 1 当工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、「建設リサイクル法」という。）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法第 1 2 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記するものとする。
 - ・ 解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・ 新築工事等である場合は、使用する建設資材の種類

- ・ 工事着手の時期及び工程の概要
- ・ 分別解体等の計画
- ・ 解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

- 3 当工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に添付する「解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。
- ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

表－１ 再資源化等を行う特定建設資材廃棄物の種類、施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	再 資 源 化 施 設		
	名 称	所 在 地	備 考
アスファルト塊	夏野土木工業	黒部市鏡野	

上表については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものでない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責めによるものでない事項についてはこの限りでない。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」に定めた様式１「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式２「再生資源利用促進計画書（実施書）」を兼ねるものとする。
- ・ 再資源化が完了した年月日
 - ・ 再資源化を行った施設の名称及び所在地
 - ・ 再資源化に要した費用

- 5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）の写しを監督員に提出するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書の写しを監督員に提出するものとする。

第6章 その他

第16条 工事書類の簡素化の試行について

- 1 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- 2 試行は、工事書類の簡素化試行要領（案）（令和2年4月富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- 3 これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第17条 マンホール等仕上がり高

当工事において施工されるマンホール等の仕上がり高は、車道部にあっては復旧路面高－10 mm以内、歩道部にあっては復旧路面高とする。

第18条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第19条 損失補償

当工事の施工に伴い、家屋など第三者に被害を与えた場合は、受注者の責任により補償するものとする。

第20条 不可視部の段階確認

監督員が別に指示する箇所（測点）の不可視部については、以下の段階において監督員の確認を受けた後でなければ次工程の施工を行ってはならない。

なお、段階確認については、書面をもって監督員に申し出ることとする。

監督員が確認する施工段階：基層工、表層工、その他監督員が指示する施工段階

第21条 出来形管理図（竣工図）作成

施工終了後は、速やかに出来形管理図の作成・とりまとめを行い、監督員の確認を受けるものとする。出来形管理図は完成検査時の受検資料であるとともに、施設の維持管理・更新のための重要な資料となることから、正確で見やすいものでなければならない。

第 22 条 個人情報

当工事に関する個人情報の取り扱いについては、「個人情報取得特記事項」を遵守し、常に適正なる管理を行わなければならない。

第 23 条 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置

受注者は、当工事を施工するにあたり、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。また、下請業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

第 24 条 市内業者への優先発注等

- 1 工事の一部を下請け業者に発注する場合は、できる限り市内業者に発注し適正な価格及び期間内にて請負代金を支払うこと。
- 2 工事資材及び建設機械の購入等についても、できる限り市内業者を選定すること。

第 25 条 ワンデーレスポンスの実施について

- 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応（＝ワンデーレスポンス）の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。
- 2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。
- 3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

第 26 条 疑義

その他、定めのない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

工 事 名	魚津市特定環境保全公共下水道事業 県道魚津入善線舗装本復旧工事
工 事 費	金 円 []
摘 要 欄	工事概要 工事施工延長 L=215.1m 幅員 W=1.4～2.0m 夜間施工 表層工（密粒度AC20FH改質剤入り、t=5cm） A=360㎡ 基層工（粗粒度AC20、t=5cm） A=210㎡

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 魚津市 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 05 魚津地区 0-02.05.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 08 舗装 01 割増なし 02 臨時低圧電力 10 一般交通影響有り(1) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

魚津市

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
舗装							Y1602
道路土工							Y260201
掘削工							Y36020101
掘削	夜間						Y4602010104 C=1
	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)			式			SP2010 0 A=1, B=5
	土砂等運搬	11		m3			施工 第0-0001号表 Y4602010105
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			式			SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, E=17
	処分費等	11		m3			施工 第0-0002号表 #0044

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
公共用残土仮置場（搬入）									TST04	0
粘性土砂は、受入料金30%増	13		m3							
既設構造物撤去工									Y260208	
アスファルト舗装撤去									Y36020801	
舗装版切断工									Y4602080101	
									C=1	
舗装版切断 アスファルト舗装版				式					SP4028	0
									A=1, B=1, E=1	
	8		m						施工	第0-0003号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬									S5099	0
									A=1, B=0. 05, C=8, E=4. 3, F=1, G=1	
	1			式					施工	第0-0004号表
処分費等									#0044	
As舗装切断排水									TAC01	0
	1		t							
舗装版切削工 夜間									Y4602080101	
									C=1	
				式						

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	210	m2				SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0005号表
アスファルト切削工 小型機械施工 夜間 切削幅0.5～1.0 切削・集積・積込	220	m				V1002 0 施工 第0-0006号表
殻運搬処理						Y4602080101
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	11	m3	式			SP2081 0 A=2, B=4, C=1, D=14 施工 第0-0007号表
殻運搬(路面切削) DID区間 無し	8	m3				SP4026 0 A=1, B=10, C=1 施工 第0-0008号表
処分費等						#0044
アスファルト廃材処理費	19	m3				TAS60 0
舗装工						Y260202
舗装準備工						Y36020201

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正 夜間						Y4602020101 C=1
不陸整正 補足材料 無し			式			SP4001 0 A=1
210		m2				施工 第0-0009号表
アスファルト舗装工						Y36020203
基層(車道・路肩部) 夜間						Y4602020303 C=1
基層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm			式			SP4006 0 A=1, B=50, C=2, D=2, F=1
210		m2				施工 第0-0010号表
表層(車道・路肩部) 夜間						Y4602020304 C=1
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm			式			SP4007 0 A=3, B=50, C=1, D=1, E=9, G=1
360		m2				施工 第0-0011号表
区画線工						Y260211
区画線工						Y36020601

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶解式区画線						Y4602060101
			式			
区画線工（溶解式・手動） 実線 15cm						SS002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1
	210		m			施工 第0-0012号表
仮設工						Y260207
交通管理工						Y36020725
交通誘導警備員（夜間）						Y4602072501 C=1
			式			
交通誘導警備員						S7192 0 A=0, B=3, C=4
	1		式			施工 第0-0013号表
交通誘導警備員（昼間）						Y4602072501
			式			
交通誘導警備員						S7192 0 A=0, B=3, C=1
	1		式			施工 第0-0014号表
直接工事費						

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬費										Z0004	
					式						
建設機械運搬費										Y2ZZ0401	
					台						
	小型切削機 運搬 切削幅1.0m級									F0005	0
		2			回						
共通仮設費 (率分)											
					式						
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
					式						
現場管理費計											
工事原価											

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
一般管理費等											
					式						
工事価格											
消費税等相当額											
					式						
請負対象工事費											
工事価格計											
消費税等相当額計											
					式						
請負対象工事費計											

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

頁0-0009

[名 称] 床掘り			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		
機械構成比: 23.22%			標準単価: 1,898.2		
労務構成比: 69.53%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 7.25%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	23.22%		バックホウ		MHH130
特殊運転手	37.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
普通作業員	31.92%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	7.25%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 上記以外(小規模)		

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0002号表

頁0-0010

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 小規模			[規格 2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 27.16%			標準単価: 1,865		
労務構成比: 60.81%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 12.03%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	27.16%		ダンプトラック		M1331
一般運転手	60.81%		運転手 (一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	12.03%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=17 7.5km以下			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間 無し		

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0003号表

頁0-0011

[名 称] 舗装版切断			1 m 当り			
[規格 1] アスファルト舗装版			[規格 2]			
機械構成比： 6.42%		労務構成比： 53.37%	材料構成比： 40.21%	市場単価構成比： 0.00%	標準単価： 547.25	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ		4.34%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)				その他(機械)		EK009
特殊作業員		18.48%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工		9.59%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員		8.00%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)				その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm		37.36%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ		1.93%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)				その他(材料)		EZ009
積算単価				積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 全ての費用				B=1 15cm以下		

魚 津 市

施 工 内 訳 表

頁0-0012

魚津市

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0005号表

頁0-0013

[名 称] 舗装版破碎			1			m2			当り					
[規格 1] アスファルト舗装版			[規格 2] 障害等 無し											
機械構成比： 10.10%			労務構成比： 81.87%			材料構成比： 8.03%			市場単価構成比： 0.00%					
						標準単価：			160.9					
代 表 機 労 材 規 格			構 成 比		単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単価(東京地区)		備 考		
バックホウ賃料			10.10%				バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0. 4 5 m 3 (平積0. 3 5 m 3)					T7275		
土木一般世話役 一般施工			29.50%				土木一般世話役 東京単価					R2008		
特殊運転手			27.77%				運転手 (特殊) 東京単価					R2002		
普通作業員			24.60%				普通作業員 東京単価					R2006		
軽油 (パトロール)			8.03%				軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油					T3002		
積算単価							積算単価					EP001		
A=1 C=1 F=1			アスファルト舗装版 騒音振動対策 不要 積込作業 有り				B=1 D=4			障害等 無し 15cm以下				

V1002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

頁0-0014

[名 称] アスファルト切削工 小型機械施工 夜間						220	m	当り
[規格1] 切削幅0.5～1.0 切削・集積・積込			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
小型切削機 切削幅1.0m級 夜間			日				F0003	
小型バックホウ0.1m3級 夜間 切削・集積・積込			日				F0004	
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
普通作業員			人				R2006	
合計	220		m					
単位当り	1		m					

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP2081

施工 第0-0007号表

頁0-0015

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)		
機械構成比： 48.90%			標準単価： 2,560.1		
労務構成比： 36.46%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.64%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		48.90%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		36.46%		運転手(一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.64%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 D=14	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 6.5km以下

SP4026

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

頁0-0016

[名 称] 殻運搬 (路面切削)			[規格 2]			1	m3	当り
[規格 1] DID区間 無し			市場単価構成比: 0.00%			標準単価: 864.33		
機械構成比: 44.92%			労務構成比: 41.54%			材料構成比: 13.54%		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単価 (東京地区)	備 考	
ダンプトラック		44.92%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		41.54%		運転手 (一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		13.54%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 C=1	DID区間 無し 全ての費用			B=10 4.5km以下				

魚 津 市

SP4001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0017

[名 称] 不陸整正			[規格 2]			1	m2	当り
[規格 1] 補足材料 無し								
機械構成比： 26.79%			労務構成比： 66.41%			材料構成比： 6.80%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 107.82		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
モータグレーダ		13.21%		モータグレーダ			MHH601	
マカダムローラ		10.24%		マカダムローラ			MHH705	
タイヤローラ賃料		3.34%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t			T7390	
特殊運転手		41.90%		運転手(特殊) 東京単価			R2002	
特殊作業員		12.91%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		9.36%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		2.24%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
軽油 (パトロール)		6.80%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 補足材料 無し								

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP4006

施工 第0-0010号表

頁0-0018

[名 称] 基層（車道・路肩部）			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			標準単価：		
機械構成比： 0.55%			労働構成比： 45.43%		
材料構成比： 54.02%			市場単価構成比： 0.00%		
代表機労材規格			代表機労材規格(東京地区)		
構成比			単価(東京地区)		
単 価			備 考		
振動ローラ（舗装用）			振動ローラ（舗装用）		
0.32%			M3042		
振動コンパクタ（前進型）			振動コンパクタ（前進型）		
0.15%			M1071		
その他(機械)			その他(機械)		
			EK009		
特殊作業員			特殊作業員 東京単価		
20.38%			R2005		
普通作業員			普通作業員 東京単価		
14.20%			R2006		
土木一般世話役 一般施工			土木一般世話役 東京単価		
4.25%			R2008		
その他(労務)			その他(労務)		
			ER009		
アスファルト合材 再生材入り 粗粒度 AC 20			再生アスファルト混合物 東京単価 再生粗粒度 A S 混合物（20） 平均仕上がり厚 50mm		
48.95%			T3911		
アスファルト乳剤 PK-3			アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		
4.89%			T3019		
ガソリン JIS2号レギュラ			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		
0.13%			T3004		
軽油 (パトロール)			軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		
0.03%			T3002		

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP4006

施工 第0-0010号表

頁0-0019

[名 称] 基層（車道・路肩部）			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比： 0.55%			標準単価： 2,275.9		
労務構成比： 45.43%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 54.02%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=1	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=2	粗粒度 AC 20			D=2	プライムコート PK-3
F=1	全ての費用				

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0011号表

頁0-0020

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			1 m2 当り		
機械構成比: 1.90% 労務構成比: 14.00% 材料構成比: 84.10%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,560.5		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	1.26%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		T7248
振動ローラ賃料	0.26%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3～4 t		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.24%		タイヤローラ 東京単価 質量3～4 t		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.98%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.43%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.37%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	1.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 密粒度 AC 20FH 改質材入り	81.43%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度A S 混合物 (20) 平均仕上がり厚 50mm		T3929
アスファルト乳剤 PK-4	2.43%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-4 タックコート用		T3035

魚 津 市

SP4007

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0021

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比: 1.90% 労務構成比: 14.00% 材料構成比: 84.10%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,560.5		
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
軽油 (パトロール)	0.23%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 1.4m以上3.0m以下 C=1 密粒度アスファルト混合物 E=9 密粒度 AC 20FH 改質材入り			B=50 1層当り平均仕上り厚 (mm) D=1 タックコート PK-4 G=1 全ての費用		

魚 津 市

SS002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

頁0-0022

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)			[規格 1] 実線 15cm			[規格 2]			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00		m					TL401			
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00		kg					T3704			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00		kg					T3691			
プライマー 接着用	25.00		kg					T3692			
軽油 (パトロール)			L					T3002			
諸雑費			%					#01			
合計	1,000		m								
単位当り	1		m								
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)				B=1 実線 D=1 時間制約無し G=1 白色							
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間				I=1 排水性舗装以外							

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0023

[illegible]

施工内訳表

頁0-0024

魚津市

機 労 材 集 計 表

頁0-0025

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2006	12			普通作業員	普通作業員
4	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
5	R2015	19			一般運転手	一般運転手
6	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
7	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
8	T3002	66			軽油	軽油
9	T3691	61		5.25	ガラスビーズ	区画線材料
10	T3692	61		5.25	プライマー	区画線材料
11	TAC01	189		1	As舗装切断排水	投棄料
12	TAS60	189		19	アスファルト廃材処理費	投棄料
13	TL401	200		210	区画線設置[溶融式][供用区間]	
14	TST04	189		13	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
15	WXXXX	966				

工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(今回)			摘要
工種(レベル2)						
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
舗装						
道路土工						
掘削工						
掘削 夜間						
床掘り	土砂 小規模	m ³	11			夜間
土砂等運搬						
土砂等運搬	小規模	m ³	11			
公共残土仮置き場(搬入)	魚津市東山1429	m ³	13			
既設構造物撤去工						
アスファルト舗装撤去						
舗装切断工						
舗装版切断	舗装版厚15cm以下	m	8			
舗装切断排水運搬費		式	1			
As舗装切断排水	魚津市横枕	t	1			
舗装版切削工 夜間						
舗装版破碎	舗装版厚15cm以下	m ³	210			夜間
アスファルト切削工 小型機械施工	切削幅0.5～1.0m	m	220			夜間
殻運搬処理						
殻運搬		m ³	11			
殻運搬(路面切削)		m ³	8			
アスファルト廃材処理費	黒部市鏡野	m ³	19			
舗装工						
舗装準備工						
不陸整正						
基面整正		m ²	210			夜間
アスファルト舗装工						
基層(車道・路肩部) 夜間						
基層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上り厚50mm	m ²	210			夜間
表層(車道・路肩部) 夜間						
基層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上り厚50mm	m ²	360			夜間
区画線工						
区画線工						
溶融式区画線						
区画線工(溶融式・手動)	実線15cm	m	211			
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員(夜間)						
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1			夜間
交通誘導警備員(昼間)						
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1			

工事数量総括表

[illegible]

舗装総括表

[illegible]

鋪裝數量計算書

車道 表層 $t=5\text{cm}$

[illegible]

鋪裝數量計算書

車道 基層 $t=5\text{cm}$

[illegible]

鋪裝數量計算書

車道 切削 $t=5\text{cm}$

[illegible]